



○子どもたちにも広がる支援の輪 ERIS

6月2日(月)花川南幼稚園の園児たちが、NPO法人石狩国際交流協会を訪れ、中国・四川大地震で被災した姉妹都市の彭州市への義援金を渡しました。花川南小学校では6月10日(火)、これまで児童会が取り組んできた牛乳パック回収事業の益金を寄付。ほかの市内小中学校や高校からも義援金が届き、同協会は子どもたちの温かい心遣いに感謝しました。



花川南小学校



花川南幼稚園



○石狩油田跡の見学会 ERIS

5月25日(日)に行われた生涯学習講座「いしかり学のスズメ」のテーマは「かつて石狩に道内最大の油田があった～講演と油田跡の見学会」。講師を務めた北海道産業考古学会会員の岩本龍夫氏は、幼少期を日本石油(株)石狩事業所(現在の高岡地区八の沢)にあった杜宅で過ごしたことから、当時の様子を詳しく紹介。参加者は、いしかり砂丘の風資料館で油井採掘やぐら模型を見学したり、実際にバスで八の沢を訪れ、今も湧き出る油を目の当たりしながら、昭和35(1960)年まで58年間続いた石狩の油田の歴史を振り返りました。

○浜益斎場を緑豊かに

「浜益斎場周辺を緑いっぱいになりたい」という浜益区民の思いから5月25日(日)行われた、周辺敷地の緑化整備。これは区民が主体となり、特色ある地域づくりを行う「地域自治区振興事業」のひとつで、当日は浜益区自治会連合会が中心となり総勢69人で植樹や花壇を作りました。経験豊富なボランティアの方の協力もあって作業はスムーズに進み、多くの区民が参加の下、この協働事業を取り組めたことに、今後の地域づくりへの手応えを感じました。



○市民図書館で 新館長のミニ講演会

5月24日(土)市民図書館で、^{ただし}渡邊館長によるミニ講演会が開かれました。渡邊館長は、4月に国立国会図書館から同館に就任したばかりで、今回の講演会は市民図書館ボランティア有志の会が企画したもの。渡邊館長は国立国会図書館が国会議員に情報を提供するのを第一の機能とし、そのため国内で発行される印刷物をすべて収納する納本制度も法律で定められていることなどを説明しました。その後質疑応答も行われ、インターネット情報の保存の必要性などについて参加者と意見を交わしました。



句歌歳時記

俳句

行く春や心に染みる師の歌集

五月晴宇宙の近く思えけり

櫻若葉五・七・五の美術館

短歌

病院の廊下を飾る春の絵は
色やわらかく心なごます

久々に教へ子に会ひひとときは
ことばも出でず見つむるばかり

妖精を冷たきまでに透明な
ガラスに封じ込めしラリック

【訂正とおわび】
6月号掲載の短歌に誤りがありました。訂正し、おわび申し上げます。
庭土を擡げて日を浴ぶ赤き芽に
春のワルツを歌いたくなる

福井 展子

笠原 泰江

小泉 千孝

永田 和

野口 栄子

山本 悦子

吉田 百合子

まちの話題

●まちの主な出来事を写真で振り返ります。

○豊かな森づくりを目指して

厚田区にある約200ヘクタールの市有地を、「環境都市いしかり」のシンボルとなる豊かな森に変えるため、市民参加による「あつたふるさとの森づくり」のワークショップがスタート。1回目となる6月14日(土)は現地を視察後、「自然と触れ合える場所にしたい」「眺望の良いところに花壇を作るのはどうか」など意見を交わしました。また4月26日(土)には、いしかり森林ボランティア「クマゲラ」が、現地の測量調査と記念植樹を行いました。ワークショップは平成21年まで開催、クマゲラは5年計画で植栽を続け、ともに緑豊かな森づくりを進めます。



ワークショップの様子



記念植樹の様子

○いしかり地産地消を楽しむ会

5月18日(日)花川北コミセンで、まちの食や農業、環境について考えようと市内農業者と消費者が集まり、「いしかり地産地消を楽しむ会」の設立総会が行われました。この日は32人が足を運び、実際に石狩産アスパラガスと浜益産米、厚田産のチンゲンサイと手作りみそを使った料理を堪能。同会の発起人で、厚田で主に野菜を生産する長良幸さんは「市民の皆さんにはできるだけ地元のものを使ってもらえるよう、これからもこういう接点を増やしていければ」と今後の活動に意欲を見せます。7月にはトマト、10月にはジャガイモが登場予定です。



アスパラガスのムースにも挑戦

料理を堪能。同会の発起人で、厚田で主に野菜を生産する長良幸さんは「市民の皆さんにはできるだけ地元のものを使ってもらえるよう、これからもこういう接点を増やしていければ」と今後の活動に意欲を見せます。7月にはトマト、10月にはジャガイモが登場予定です。

○コル・ソナーレ 春の音楽会 [RIS]

5月17日(土)花川北コミセンで、女声合唱団コル・ソナーレが、春の演奏会を開催。『この道』『茶摘』などの叙情歌や、『青い目の人形』『雀の学校』などの童謡を全14曲披露しました。会場には300人を超える人々が足を運び、懐かしい曲や美しい歌声にうっとりとして聴き入っていました。



○市民図書館前に花いっぱい!

5月23日(金)、市民図書館前で花壇作りが行われました。これは、石狩青年会議所が中心となって平成15年から続くもので、この日は地元ボランティアのほか、花川南幼稚園の園児45人も応援に駆けつけ、シャベル片手にサルビアやマリーゴールドなど約300鉢を移植しました。「青年会議所では今、“思いやりのまち”をテーマにいろいろと取り組んでいます、これもその一環です」とは酒井一誠理事長。子どもたちにもその思いを伝えようと一緒の花壇作りに汗を流していました。



市内のサークル・団体 **会員募集** 関秘書広報課 ☎72-3145

広報いしかり9月号の会員募集記事掲載申込書の受付期間は7月20日(日)～31日(木)です。

●広報紙への会員募集記事掲載は「年1回」です。●掲載希望の場合は「会員募集記事掲載申込書」に必要事項を記入の上、上記期間内に秘書広報課窓口へ持参・郵送・ファックス・Eメールのいずれかで提出してください(先着8件まで)。●申込書は市役所3階秘書広報課窓口・各支所・市公民館にあるほか、石狩市ホームページからもダウンロードできます。

フラダンスHANA
 関石狩市民 時毎月第2・3・4火曜10:00～11:15
 所HANAひろば(花川北6-1)
 料月3,000円 入会金1,000円
 関ケイさん ☎77-8459 E-mail:hula@lovehokkaido.net

坐禅同好会
 時毎月第2日曜9:00～11:00
 所りんくる(花川北6-1)
 料月300円
 関田中さん ☎72-4839

新婦人いきいき健康体操 気軽にストレッチ
 関女性
 時①毎週第1・3・5火曜10:00～ 毎週第2・4火曜12:30～
 ②毎週月曜10:00～ ③毎週木曜10:00～
 所①花川南コミセン(花川南6-5)
 ②若葉カルチャーセンター(花川北4-3)
 ③紅葉山カルチャーセンター(花川北3-3)
 料月900円 入会金100円 ※運営費月400～600円
 関松本さん ☎73-1015

石の花俳句会
 関俳句愛好者 時毎月第2土曜13:00～17:00
 所花川南コミセン(花川南6-5)
 料月800円 関小泉さん ☎73-8203

八幡民謡同好会
 時毎週木曜18:30～20:30
 所八幡コミセン(八幡2-332)
 料月1,000円 関萩原さん ☎66-3130